

2013年 国際商取引学会
西部部会プログラム

日 時：2013年3月30日（土）13：00～17：30

会 場：神戸大学梅田インテリジェント・ラボラトリー

大阪市北区鶴野町33 梅田ゲートタワー8F

1. 個別報告：司会 高砂謙二、河野公洋

(1) 「ケベック州での言語問題・法制度」(13：10～14：10)

報告者：土田泰弘（弁護士・第一法律事務所） コメンテータ：齋藤彰（神戸大学）

(2) 「中国におけるMed-Arbの展開」(14：20～15：20)

報告者：柴裕紅（神戸大学法学研究科博士後期課程） コメンテータ：大貫雅晴（日本商事仲裁協会）

2. ミニ・シンポジウム「模擬国際商事仲裁の課題と展望2013」(15：40～17：20)

佐野隆太郎（弁護士・佐野法律事務所）、小川新志（日本商事仲裁協会大阪事務所）
名越真子（弁護士・岡田春夫綜合法律事務所）、齋藤彰（神戸大学）

2013年 国際商取引学会
東部部会プログラム

日 時：2013年7月20日（土） 13：00～

場 所：あすか会議室303A会議室（東京八重洲口）

東京都中央区八重洲2-2-1 ダイヤ八重洲口ビル3階

1. 個別報告（13：05～13：45）

「日中航路におけるサレンダー B/Lの使用状況と今後の動向について」

報告者：長沼健（同志社大学商学部） コメンテータ：遠藤健二（三井物産（株））

2. ミニ・シンポジウム（14：00～16：30）

「グローバル化時代の人材育成の現状とあり方～国際商取引の観点から～」

(1) 「わが国に必要とされる『グローバル人材』の意義とその育成に関して」 亀田尚己（同志社大学商学部）

(2) 「グローバル人材の現実と幻想：法学教育の視点から」 齋藤彰（神戸大学大学院法学研究科）

(3) 「総合商社法務部におけるグローバル人材のニーズとキャリア形成」平野温郎（東京大学/元・三井物産（株）法務部）

(4) 「実務から見たグローバル人材と岐路に立つ日本人材」後藤忠寛（元外務省（外交官））

(5) 「大学におけるグローバル人材育成の現状と課題」中村進（日本大学法学部）

3. パネルディスカッション（16：40～17：25）

「グローバル時代の人材育成の現状とあり方」

進行役：小田司（日本大学）

パネリスト：亀田尚己、齋藤彰、平野温郎、後藤忠寛、中村進

2013年 国際商取引学会
第16回全国大会プログラム

日 時：2013年11月9日（土）・10日（日）

会 場：早稲田大学・早稲田キャンパス

第1日：11月9日（土）早稲田大学・早稲田キャンパス10号館

1. 開会の挨拶（9：00～9：15）
2. UNCITRAL事務局長Renaud Sorieul氏による記念講演（9：20～10：20）
3. 個別報告セッション午前の部（10：30～12：30）

第1会場（10号館102教室）座長：柏木昇

「技術ライセンス契約と第三者特許保証」（10：40～11：30）

報告者：阿部道明（中央大学法科大学院） コメンテータ：齋藤憲道（同志社大学）

「中国法における不可抗力に関する一考察」（11：40～12：30）

報告者：胡光輝（北陸大学未来創造学部） コメンテータ：中村進（日本大学）

第2会場（10号館103教室）座長：奈良順司

「中小企業財務における貿易金融リスク管理の課題」（10：40～11：30）

報告者：森山佳夫（内外建設（株）） コメンテータ：八尾晃（元大阪商業大学）

「資金決済ビジネスの本人確認問題と将来展望」（11：40～12：30）

報告者：高砂謙二（大阪経済法科大学経済学部） コメンテータ：田口奉童（同志社女子大学）

第3会場（10号館104教室）座長：富澤敏勝

「EUにおける国際カルテルに対する救済訴訟の国際裁判管轄」（11：40～12：30）

報告者：金美善（大阪大学工学研究科） コメンテータ：小田司（日本大学）

4. 第3回AIBランチ・レクチャー（12：40～13：40）

『アルジェリア・テロ事件の真相』 齋藤祥男（国際商取引学会名誉顧問）

5. 個別報告セッション午後の部（14：00～15：00）

第1会場（10号館102教室）座長：古屋邦彦

「各種経済連携協定等における貿易円滑化に関連する規定の横断的検証」（14：30～15：20）

報告者：近藤嘉智（青山学院大学経営学研究科） コメンテータ：絹巻康史（元拓殖大学）

「発展途上国を中心とした海外進出企業の危機管理—アルジェリア襲撃事件を教訓に—」(15:30~16:20)

報告者:大島英雄(大島経営研究所所長) コメントータ:山邑陽一(元日本文理大学)

第2会場(10号館103教室)座長:八尾晃

「投資信託の投資家向け事前説明資料の簡素化・標準化について」(14:30~15:20)

報告者:野村誠二(GAM証券投資顧問(株)) コメントータ:田澤元章(明治学院大学)

「改訂ISBPが荷為替手形の書類点検に与える影響」(15:30~16:20)

報告者:花木正孝(三井住友銀行大阪外為センター) コメントータ:平野英則(西武信用金庫)

第3会場(10号館104教室)座長:富澤敏勝

「域外適用の抵触法的分析—競争制限法に関するEU規則(ローマII 6条3項)を中心として」(14:30~15:20)

報告者:不破茂(愛媛大学法文学部) コメントータ:中野俊一郎(神戸大学)

「本邦メガバンクのグローバル戦略の変化」(15:30~16:20)

報告者:渡邊隆彦(専修大学商学部) コメントータ:久保田隆(早稲田大学)

6. 総会及び理事改選(15:10~17:40)

7. 懇親会(9号館)(18:00~19:40)

第2日:11月10日(日)早稲田キャンパス8号館303・304・305会場

シンポジウム統一テーマ「国際貿易・課税・金融分野における最先端問題」

開催挨拶(9:30~9:35)

趣旨説明(9:35~9:45)

報告1 「タックスヘイブン対策税制の課題」野一色直人(立命館大学経済学部教授)
(9:50~10:30)

報告2 「マネーロンダリング対策法の『域外適用』」久保田隆(早稲田大学法務研究科教授)
(10:40~11:20)

報告3 「FTA・TPPにおける紛争解決の課題」玉田大(神戸大学法学研究科教授)
(11:30~12:20)

質疑応答(12:30~13:20)

閉会の挨拶(13:20~13:30)